

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	さがけん 佐賀県	市町村名	たけおし 武雄市
プロジェクト名	たけお 武雄ブランド化プロジェクト	新規・継続の 区分	継続
プロジェクトの目的、概要 及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 武雄市の豊富な地域資源や地域特性を活かした「武雄ならではの」の特産品やイベント等を創出するとともに積極的な情報発信を行い、「武雄ブランド」の確立を目指す。</p> <p>(具体的な成果目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光客の増加 H17 1,657,000人 H21 1,700,000人 美味暮ブランド品開発での特産品の認定 H17 3品目 H21 20品目 レモングラス育苗目標 H17 0ha H21 3ha 		
プロジェクトの期間	平成19年度～21年度	政策分野の分類 (~)	
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	http://www.city.takeo.lg.jp/shisei/plan/ganbaru/		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位:千円) (うちH21事	
レモングラスの産地化・ブランド化	<p>ハーブの一種である「レモングラス」を武雄市の新たな振興作物と位置づけ、生産の拡大、レモングラスを利用した新商品や利活用の開発、販売ルートの確立、及び全国への情報発信により「レモングラスの武雄」としてのブランド化を図る。</p> <p>【具体的施策】 外国産や国内産地との価格競争に勝ち抜くための生産・加工方法の見直し 市場や業界への直接的な広報宣伝 レモングラスの薬効成分の分析と効能の立証 【事業年度:19～21年度】</p>	3,604 (0)	
「TAKEO+TAIZO」展	<p>世界に誇る武雄市出身の一ノ瀬泰造氏の写真展及び全国から募集した武雄に付随する各写真展を武雄市を挙げて開催し、一ノ瀬泰造氏の写真と同氏を育んだ武雄を全国に発信して武雄のブランド化を図り、観光客の増加を目指す。「TAIZO」は、一ノ瀬泰造写真展、「TAKEO」は、武雄に付随する各写真展、「+」は、一ノ瀬泰造氏と武雄の“つながり”を表す。</p> <p>【具体的施策】 一ノ瀬泰造写真展 平成19年は一ノ瀬泰造氏生誕60年にあたり、誕生日である11月1日をオープニングとして1ヶ月間開催する。 市内の旅館・ホテル、店舗、観光施設、窯元等において写真を展覧する「街中写真館」等の開催 武雄に付随する写真作品の全国公募と優秀作品の表彰 他 【事業年度:19年度～21年度】</p>	29,332 (0)	
ノスタルジー武雄・時巡り温泉祭	<p>武雄の温泉を中心に陶芸や歴史・文化などの地域資源を多目的に活用した滞在・体験型プログラムの開発を進め、ブランド化を図る。</p> <p>ブランド化を推進ため、体験型プログラムを期間限定で「ノスタルジー武雄・時巡り温泉祭」として開催し、観光客の誘致を図る。</p> <p>【具体的施策】 温泉を中心に陶芸、歴史、文化など地域資源を融合した滞在体験型プログラムの開発と情報発信 「ノスタルジー武雄・時巡り温泉祭」の開催 【事業年度:19年度～21年度】</p>	2,000 (0)	

	<p>地域資源を活かした「美(お)」「味(し)」「暮(くら)」をキーワードとした特産品を開発し、既存産品も含めて「美味暮(おしくら)ブランド」としての認定を行い、販路確立、情報発信を図って「武雄ブランド」としての確立を図る。 【具体的施策】 地域資源を活かした「美味暮」をキーワードとした「美味暮ブランド産品(特産品)」の開発と「武雄ブランド」としての認定 「武雄ブランド」と認定した産品の消費者モニターによる商品評価と品質開発 「武雄ブランド」産品の情報発信と販路拡大 【事業年度:19~21年度】</p>	850 (0)
<p>「^{おしくら}美味暮ブランド品(特産品、イベント)」開発</p>	<p>商店街や企業等とのタイアップにより、「美味暮」をキーワードとした「全日本おしくらまんじゅう選手権大会」など市民参加型のイベントを創造し、イベント開催を通じて、「美味暮」をキーワードとした市民参加のまちづくりを活性化する。さらに、イベントの活動の輪を全国に広げることにより「おしくらまんじゅう発祥の地」としてのブランド化と情報発信を図る。 【具体的施策】 「全日本おしくらまんじゅう選手権地区大会」の開催と全国への拡大 「氷上おしくら」「どろんこおしくら」などの派生型イベントの創造 全国への「おしくらまんじゅう」の活動の輪を広げ、「おしくらまんじゅう発祥の地」として武雄のブランド化を図り、情報発信を図る 【事業年度:19~21年度】</p>	1,900 (600)
	<p>イメージキャラクターの創出 「美味暮」のイメージキャラクター「おしくらマン」に家族構成等を持たせる等により、より親しみやすいキャラクターとしていくとともに、キャラクターグッズ化して、「美味暮ブランド産品」及び「イベント」の情報発信の有効な媒体として活用する。 【事業年度:19~21年度】</p>	1,070 (70)
<p>ホームページコミュニケーション事業</p>	<p>本市は、1市2町の合併に伴い魅力ある自然、観光資源、地域特産物が豊富となった。これら魅力ある地域資源をPRするビデオを制作し、全国に情報発信するホームページを構築し武雄のブランド化を目指す。併せて、ホームページに掲示板の機能を付加するとともにホームページやCATV等による行政情報の発信機能や公聴機能を拡充し、旧市町住民間のコミュニケーションを促進して一体感の醸成を図るとともに、市民と行政の協働によるまちづくりの展開を目指す。 【具体的施策】 ・行政からのお知らせを広報する ・メールフォームによる公聴を実施する ・掲示板による住民の交流の場を提供する ・武雄市の各町を紹介するPRビデオを製作し、ホームページ上から市内はもとより全国へ情報発信する[H19] 【事業年度:19年度~】</p>	20,665 (3,465)
<p>総 計</p>		59,421 (4,135)
<p>その他特記事項</p>		
<p> </p>		